

# JACET-Kansai Newsletter

No.20 2003年9月10日発行

支部長：岡田 伸夫

JACET-Kansai 事務局：〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 立命館大学政策科学部 梅咲敦子研究室内  
Tel/ Fax:075-466-3064 E-mail: ufatsuko@hcn.zaq.ne.jp URL: <http://www.ryukoku.seikyoku.ne.jp/home/87858/>

振込口座：00940-4-187715 大学英語教育学会関西支部

## 本格化する英語教員の研修

支部長 岡田 伸夫

今年度から「『英語が使える日本人』の育成のための戦略構想」に基づく諸施策が実施されている。戦略構想の目玉の一つ、5カ年計画による全中・高英語教員の集中研修も始まった。5カ年計画と言っても、京都市教委のように3カ年で実施するところもある。JACET 関西支部の仲間、研修会の講師を務められた方も多いただろう。教育的人間力と英語力と英語教授力の育成をねらった研修だが、中・高の先生方にとっては、自分の教育的人間力、英語力、英語教授力を見直す好機になったと思う。講師を務められた JACET 関西支部の仲間も、日ごろから英語で授業をしておられる方や英語圏で長期留学された経験をもっておられる方は別だが、数時間ぶっ続けで、英語で講義する経験は、自分の発信能力を知る好機になっただろう。

通学制の10日間程度の研修で英語力と英語教授力をどれだけ向上させることができるのかという冷めた見方もあるが、参加者の側に熱意があれば、かなりの成果をあげることができると思う。私は、大学1年の夏休みに、八王子セミナーハウスで開催されたインテンシブ・トレーニング・コースに参加した。2週間という短期プログラムだったが、英語だけを話す初めての経験であり、英語学習に対する励みになったように思う。

各地の教育委員会は、以前から教科教育や指導法の研修を実施しているが、大阪府教委は、昨年、大学や新聞社などを受け入れ先とする夏休み中の外部講座を開設した。今年は、研修の受け入れ先をNPOなどにも広げ、講座数を昨年の3倍(45)に、総定員を5倍近く(約3,300人)に増やした。

教育委員会以外の機関で、夏休みに研修会を開くのは、今までは、主として学会や研究会だったが、近年は、各地の大学が積極的に研修会や公開講座を開いている。少子化、大学のサバイバル、社会貢献などの要因が絡み合う状況下での開催だが、大学が公開講座の開講などを通じて、社会とつながろうとする大きな流れができつつあるように思う。また、社会が、大学に対して、社会貢献の一つとして公開講座などの開催を求める時代になったと言うこともできるだろう。

私の勤務校でも、昨年に引き続き、教員のためのリフレッシュ講座を開いた。戦略構想による英語教員の集中研修が同時期に開催されるので、参加者数は昨年を下回るのではないかと懸念されたが、蓋を開けてみると、定員50名を超える申し込みがあった。公開講座終了後の懇談会に参加された方の中には、他の大学主催の公開講座にも参加するとおっしゃる方が数名おられたが、中・高の英語の先生方の意識の中では夏休み中のFDという考え方が確立しているのかもしれない。

各大学が開く公開講座は、早晚、customer evaluationを受け、受講者のニーズに対応できるものだけが生き残ることになるだろう。大学は、公開講座を開くにあたり、どのような内容のものを提供できるかという内部の事情とともに、どのような内容が中・高の先生方のニーズを満たすことができるかという外部の事情に配慮することが重要になってくるだろう。

研修会にしても公開講座にしても、現状では、短期間の開催にならざるを得ないので、英語力そのものの向上を目指すプログラムと、英語教授力の向上を目指すプログラムが、全体の中でそれぞれどのくらいの割合を占めるべきか、十分に検討する必要があるだろう。私個人は、教授力の育成



会員の皆様の積極的なご応募をお待ちしております。

1. 発表は英語教育および関連分野に関する未発表のものに限ります。
2. 研究発表・実践報告は、発表が 20 分、質疑応答が 10 分、合計 30 分の形式になります。
3. 応募者は、次の書類 A)、B)を、E-mail 添付書類、または「研究発表申込在中」と朱書きした封筒にて、事務局まで送付してください。尚、関西支部ホームページに応募用紙を掲載いたしておりますので、ダウンロードが可能な場合はできるだけご利用ください。

A) 応募情報

- a) 発表形式: ワークショップ、研究発表、実践報告の別をご記入ください。
- b) 発表題目、c) 発表者情報: 氏名(漢字とローマ字)、所属、住所、TEL、FAX、E-mail、d) 発表に使用する言語、e) 使用希望機器をそれぞれ明記したもの。尚、共同発表の場合、c)は全員についてお書きください。

B) 発表要旨(目的、背景、仮説、方法、結論、文献を引用した場合は参考文献等)

日本語の場合は 800 字(A4 用紙ワープロ打ち)程度、英語の場合は 300-400 words(A4 用紙ワープロまたはタイプ打ち)無記名とする。

4. 選考は選考委員会にておこないます。
5. 選考結果は、締切り後 1 ヶ月程度で E-mail あるいは封書にて通知します。
6. 送付先: (E-mail) ufatsuko@hcn.zaq.ne.jp または(郵送)〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 立命館大学政策科学部 梅咲敦子研究室内 大学英語教育学会 関西支部事務局  
受取り確認のお知らせを一両日中に E-mail または葉書にて差し上げますので、万一、連絡がない場合はご一報くださいますようお願いいたします。
7. その他: ワークショップの詳細については、事務局までお問合せください。尚、ご応募および各種お問合せには、できるだけ E-mail をご利用ください。

**CALL FOR PAPERS (English Version)**

The 2004 Spring Conference of the JACET Kansai Chapter will be held at the University of Marketing and Distribution Sciences (Ryutsu Kagaku Daigaku) in Kobe on June 5, 2004. Members of the JACET Kansai Chapter are invited to present proposals for research papers, reports on classroom activities, and workshops.

- 1) Proposed topics should be relevant to English education and related fields.
- 2) The proposed material should not have been presented elsewhere.
- 3) A research paper or a report on classroom activities should consist of a 20-minute presentation and a 10-minute Q&A period. With regard to workshops, please contact the JACET Kansai office for details.
- 4) The following proposal forms A and B should be prepared on separate sheets and submitted to the JACET Kansai office either by E-mail (attached documents) or by post (with 'proposal form enclosed' indicated on the envelope in red). E-mail submission of proposals is preferred. These forms for proposals are available from the Web page (<http://www.ryukoku.seikyou.ne.jp/home/87858/>).

- A) Application form: a) Type of proposal (research paper, report on classroom activities, or workshop);  
b) Title of proposal; c) Information about applicant: name, affiliation, postal address, phone number, facsimile number, e-mail address; d) Language for presentation; e) Equipment required.

With regard to c), if this is a group proposal, please indicate all members.

- B) Abstract: anonymous; about 300-400 words. (Some mention should be made of the purpose of the research; background; methods; conclusion; references.)

- 5) Proposals must arrive at the JACET Kansai office by no later than February 20, 2004.
- 6) Selection of the proposals will be carried out by the Reviewing Committee.
- 7) Notification of acceptance will be sent from the office within a month after the deadline.
- 8) Contact address: (E-mail) ufatsuko@hcn.zaq.ne.jp (Postal Address) Attention Prof. Atsuko Umesaki, JACET Kansai Office, c/o Department of Policy Science, Ritsumeikan University, 56-1 Toji-in Kita-machi, Kita-ku, Kyoto 603-8577.
- 9) Acknowledgment of the receipt of your proposal will be sent by e-mail or post within two days after its receipt. If you do not receive an acknowledgment, please inform the office as soon as possible.

## 2003 年度講演会

本年度は、國弘正雄先生をお迎えいたします。案内状を同封いたしますので、是非ご参加ください。

### 第 8 次研究会リスト

前回のニューズレターでご紹介しましたとおり、本年度から第 8 次研究会の活動が始まりました。各研究会の代表者・副代表者・連絡先（敬称略）のリスト（2003.8.22 現在）を掲載します。参加ご希望の方は、直接それぞれの連絡先にお問い合わせください。

（JACET 研究会委員会関西支部代表 井狩幸男、担当幹事 杉森直樹）

教材開発（代表：幸重美津子、副代表：大内和正）

連絡先：大内和正 e-mail : ouchi@kitaotji.com Fax : 075-431-0606

談話分析（代表：林宅男、副代表：仲田陽子）

連絡先：林宅男 e-mail : takuo@kcc.zaq.ne.jp

海外の外国語教育（代表：Fouser J. Robert、副代表：西尾由利子）

連絡先：宮崎裕治 e-mail : ugiya@m4.kcn.ne.jp Fax : 0745-32-5409

学習英文法（代表：神崎高明、副代表：小林清子）

連絡先：神崎高明 e-mail : tkanzaki@kwansei.ac.jp

リスニング（代表：高橋寿夫、副代表：大塚朝美）

連絡先：津村修志 e-mail : tsumura@osaka-seikei.ac.jp FAX : 072-672-6977

文学教育（代表：玉井史絵、副代表：西田晴美）

連絡先：西田晴美 e-mail : vnishida@f4.dion.ne.jp Fax : 06-6443-9475

リーディング（代表：吉田晴世、副代表：倉本充子）

連絡先：吉田晴世 e-mail : PFB01373@nifty.ne.jp Fax : 06-6391-5619

ライティング指導（代表：林 桂子、副代表：石原堅司）

連絡先：林桂子 e-mail : khayashi@center.wakayama-u.ac.jp Fax 072-833-6828

SLA（第 2 言語習得）（代表：羽藤由美、副代表：伊藤紀美江）

連絡先：羽藤由美 e-mail : hato@fpu.ac.jp Fax : 075-441-8193

口語英語（代表：石川保茂、副代表：三宅弘晃）

連絡先：三宅弘晃 e-mail : academic@decopach.com

ESP（代表：椋平 淳、副代表：井村 誠）

連絡先：井村 誠 e-mail : m-imura@ip.oit.ac.jp Fax : 06-6954-2137

英語力指標（代表：野口ジュディー津多江、副代表：相川真佐夫）

連絡先：相川真佐夫 e-mail : aikawa@nnc.or.jp Fax : 073-447-2396